



ひとづくり まちづくり 雄島まち協

海と緑と史跡に恵まれた おしま

人と地球と夢を大切にするまち

雄島まちづくりだより

第31号

令和5年（2023）9月

令和5年度 上半期各種事業報告!!



TOPICS

海からのおくりもの2023

東尋坊愛のマラニック

防災視察研修

サーフィン体験

#雄島フォトコン23 募集

第八巻 風

2023
5/27

東尋坊愛のマラニック 宿エイド協力



令和5年5月27日(土)に開催された、『東尋坊愛のマラニック』で宿のエイド協力を行いました。本年度は大きく内容が変更され、前年度までは100kmコースと50kmコースだったのが62kmコースのみとなりました。また、例年、雄島まち協が協力する宿エイドの場所も眼鏡橋の所から、宿区民館に場所を移しました。コース自体も宿エイドの後、直ぐに東尋坊のゴールを目指さず、新しく新設された「micnic」の最終エイドを経て、雄島まで行き、それから東尋坊ゴールを目指すという事でした。

当日は昨年同様、暑い一日でしたが、多くのランナーが杏仁豆腐やスポーツドリンク・水などを口にし、ひと息つける所となりました。

2023
7/2

防災視察研修 福知山防災センター

令和5年7月2日(日)に「防災視察研修」を行いました。雄島まち協のメンバーを中心に26人が参加しました。

7時30分に雄島コミセンを出発して、途中、大飯町にある「若州一滴文庫」を拝観し、その後、京都府福知山にある「福知山防災センター」に到着しました。ここでは、過去の風水害の記録映像を見せて頂いた後、水圧体験車の体験をして、水圧で開かなくなる車のドアを体験し、脱出法などを学びました。他にも煙が充満していて暗い室内にはいる煙体験や、実際に消火器を使う消火体験も行いました。

梅雨時を迎えている今の季節いつどこで濁流に直面するか分からない時、車にガラスを破壊するハンマーを携帯しておくか、無い場合には座席のヘッドレストを抜き、それを窓ガラスにテコの原理で当てて、破壊する方法を教えてくださいました。参加者一同、大変参考になったと感じたようです。

又、防災に対する知識は奥深いものがあり、これで良いのだという事はなく、これから、いろんな角度から市民の方に知識を付けて頂くため、研修を続けていく必要があると思いました。

そして防災センターを出た後は、同じ福知山市にある明智光秀の居城である「福知山城」を見学し、帰路につきました。



本年は、当日の天候が優れないことが予測されました。直前まで雨天の中で行うかどうか迷いましたが、参加者家庭ごとに出欠の判断を委ねる案内をし、雄島まち協のメンバーは雨天時の安全を念頭に置きつつ開催準備を続けました。

そして7月8日（土）を迎え、当日キャンセルの参加者も多数いましたが、「東尋坊ジオクルージング」・「ヨットクルージング」・「親子潮干狩り体験」・「船釣り体験」・「親子防波堤釣り体験」・「親子魚さばき体験」・「サーフィン体験」・「スイカ割り」・「フラダンス体験」の9つのコースと、その後の参加者全員による「大試食会」の全てを予定通り開催することができました。

風も強く雨も降る中、まち協メンバーだけでなく、各コースで協力を頂いている方々の臨機応変な対応と心配りにも助けられて出来た今回の海の事業でした。結果、あいにくの天気ではありましたが、子供達だけでなく大人も含め参加された方々から、太陽のような笑顔を見ることが出来る「海からのおくりもの」になったような気がします。



2023
7/10・12

サーフィン体験 雄島小学校 出前参加事業

雄島小学校の児童を対象にした、恒例のサーフィン体験（雄島まち協の出前参加事業）が、7月10日（月）は三国サンセットビーチにて6年生が、7月12日（水）には雄島小学校のプールにて5年生で行いました。

子供達の中には、ボードの上で両手を広げて立つ子もいたり、地元ならではの体験を楽しんでいるようでした。

また7月10日には、丁度、三国サンセットビーチで海開き式が行われていて、6年生の数人がハマグリ稚貝を放流しました。



notice

#雄島フォトコン23 写真大募集!!

雄島地区のおたから写真コンテスト 2023

#雄島フォトコン23

「雄島地区の私の好きなもの」人・動植物・建物・道路などの写真を募集!

【募集期間】2023年7月20日（木）～2023年10月13日（金）
 【展示審査】2023年11月13日（月）～2024年1月19日（金）
 【応募部門】①プレゼンツ部門 「雄島地区の私の好きなもの」(人・動植物・建物・道路など)の撮影。
 ②メモリアル部門 昭和以前の道路、地形が写っている古い写真。

①プレゼンツ部門 【応募方法】
 1-1: 雄島プリントもしくはCO-REにて応募
 応募の応募票に必要事項を記入して「雄島コミュニティセンター」に持参してください。
 2: メールで写真を添付して応募 town.oshima.k@gmail.com
 件名は「#雄島フォトコン23 プレゼンツ部門」を記入し、本文で「氏名・年齢・郵便番号・住所・写真名・撮影日時」を入力。
 3: #ashimamachikyo インスタグラムで応募

②メモリアル部門 【応募方法】
 1-1: 雄島プリントもしくはCO-REにて応募
 応募の応募票に必要事項を記入して「雄島コミュニティセンター」に持参してください。
 2: メールで写真を添付して応募 town.oshima.k@gmail.com
 件名は「#雄島フォトコン23 メモリアル部門」を記入し、本文で「氏名・年齢・郵便番号・住所・撮影日時・昭和以前の道路・地形が写っている古い写真」を入力。
 ※ インスタグラムでの応募はできません。

主催・問い合わせ 雄島地区まちづくり協議会
 〒913-0056 坂井市三国町宿2-3-45 雄島コミュニティセンター内
 TEL/FAX: 0776-82-3553 (雄島コミュニティセンター)
 E-Mail: town.oshima.k@gmail.com WEB: https://oshima-machikyo.jp/

本年も開催!

雄島地区のお宝写真コンテスト 2023 募集中!

日本海に面し豊かな自然に恵まれ、古墳公園に象徴される永い歴史を持つ「雄島地区」。人・動植物・建物・道路など「雄島地区の私の好きなもの」を撮影しご応募ください。

【募集期間】2023年7月20日（木）～2023年10月13日（金）

【展示審査】2023年11月13日（月）～2024年1月19日（金）

【応募部門】

《プレゼンツ部門》

「雄島地区の私の好きなもの」(人・動植物・建物・道路など)の撮影。

《メモリアル部門》

昭和以前の道路、地形が写っている古い写真。

【賞】

最優秀賞1点 / 優秀賞5点 / まち協会賞1点

雄島コミセンセンター賞1点 / 雄島小学校賞1点, 他

※応募者全員に参加賞。

◆ 応募方法・募集要項等の詳細は、

「雄島まち協 WEB サイト」か「募集チラシ」にて確認ください。

編集後記

例年にも増して、異常な猛暑日が続く夏でした。まだ残暑が続く日々ですが、それでも季節が移ろい行くのを感じます。

しかしその季節の変化以上に、最近時代が大きく変わろうとしているのを感じます。それはコロナ禍を経たことや、来春に控えた北陸新幹線の敦賀延伸の影響があるかもしれませんが、人工知能(AI)やメタバース、仮想現実など技術の進歩なども大きく関係していると考えられます。少子高齢化で人口も減少しているこの町で、何を残し、何を棄てて行くか……町の存続・生き残りを見据えてまちづくりをしなければなりません。(M)

発行者 雄島地区まちづくり協議会 令和5年9月14日発行

〒913-0056 坂井市三国町宿2-3-45 雄島コミュニティセンター内

電話/FAX: 0776-82-3553

E-Mail: town.oshima.k@gmail.com

WEB サイト: https://oshima-machikyo.jp/

facebook: https://www.facebook.com/oshimamachikyo



☆まちづくり協議会への地区の皆様の活発なご意見をお待ちしています。

